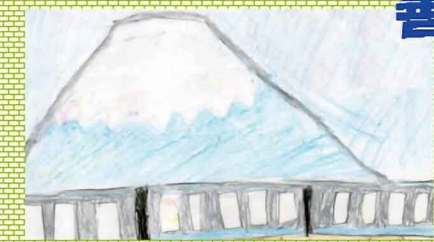


善行ふれあいだより 第11号

発行 2024年(令和6年)3月25日
 編集 善行地区郷土づくり推進会議
 広報部会
 事務局 藤沢市 善行市民センター
 〒251-0871 藤沢市善行1-2-3
 TEL 0466-81-4431
 FAX 0466-81-4441
 E-mail fj-zengyo-c@city.fujisawa.lg.jp



31人の方にご参加
いただきました

1月27日(土)に善行市民センター多目的ホールにおいて、令和5年度善行地区全体集会を開催しました。
 まず、推進会議について改めて皆さんに知っていただくため、全体概要と4つの部会について紹介しました。
 次に、令和3年度市民意識調査にて公共施設の充実、防犯活動、市民自治、バリアフリー等についての意見要望があり、すでに実施しているにもかかわらず、皆さんに情報が届いていないのかかわらさず、かという課題が見えてきたことに對し、

4年ぶり!

全体集会を開催しました

推進会議として活動してきた内容を報告しました。
 情報が届いていないという課題に対しては、広報セミナーへの参加や認知度向上に向けた様々な取組を通じて広報力を高める活動に注力してきたことを報告しました。
 また、意見要望に対して、公共施設の充実としては、市民の活動という視点で地区内にある様々な市民の居場所を地図化しました。防犯活動では、定期的に行っている昼夜のパトロールの紹介と善行地区の危険箇所を地図にまとめ、たことを報告し、市民自治については、困りごとがあったときに役立つ地区内の活動組織や行政窓口を紹介しました。
 バリアフリーについては、移動の視点で「のりあい善行」を、道路整備の視点で善行25号線のパーゴラなどを例に説明しました。



地域団体の活動を紹介するパネルも展示

二年間の活動を終えて

議長 渡邊 秀行

二年間の任期のうち、当初二年間はコロナの影響もあり、なかなか思い描く活動はできませんでしたが、今までの日常がなくなり、活動が制限され、ただ時間だけが過ぎていく中、毎月の定例会議は継続し、活動再開に向けての準備、善行地区の課題について議論しました。二年目は、推進会議の知名度の低さ、発信力の弱さを課題として捉え、我々自身がまずは伝える力(広報力)を身につけるべく、勉強会の企画・セミナーへの参加など、積極的に活動しました。今となれば、この二年間は、課題を見つめ直す良い機会だったと思います。取り組めないことも多くありましたが、とても有意義な二年間でした。郷土づくり推進会議の活動に皆様ご協力いただきありがとうございました。

防犯協会がまとめた地区内の危険箇所のマップはどこかで見ることはできるか？
 ↓見られるように方法を検討します。
 ◆善行の坂を生かしたミニスタンプラリーはどうか。善行を知ってもらい、健康づくりにもつながる仕掛けを考えたい。
 ◆歩道を整備する際に点字ブロックの位置を歩道の中央になるよう設置してほしい。
 アンケートでいただいた様々なご意見も含め、今後の活動の参考にさせていただきます。

意見交換でいただいた質問やご意見

各地域団体の活動状況

5月に新型コロナウイルス感染症の位置づけが5類感染症となり、様々な事業が復活しました。昨年度に引き続き、公民館まつりや敬老会、地区防災訓練をはじめ、4年ぶりに新春のつどいが開催され、笑顔があふれる元気で明るい1年となりました。

各団体の主な事業実施状況

各団体共通

- ◆令和5年度総会
- ◆善行公民館まつり

自治会連合会

- ◆気象予報士・防災士を招いての防災講演会や地区内の自治会・町内会長による情報交換会、地区防災訓練、新春のつどいを実施しました。



▲地区防災訓練(藤沢翔陵高校にて)

社会福祉協議会

- ◆敬老会や子育てひろば、ふれあいレク、ふれあいしめ飾りづくり、楽食会を実施しました。



◀敬老会

民生委員児童委員協議会

- ◆普段からの見守りや高齢者世帯現況調査など民生委員・児童委員の活動をはじめ、子育てひろば、敬老会、楽食会など様々な事業に協力しました。



▲歩行シミュレータ

交通安全対策協議会

- ◆四季の交通安全・交通事故防止運動、月2回の街頭指導(旗振り)による交通事故防止活動をはじめ、公民館まつりにおいて歩行シミュレータを使った啓発を実施しました。

防犯協会

- ◆定期的な昼夜のパトロールをはじめ、子どもの見守り、VRを使った防犯講習会を実施しました。



◀VRを使った防犯講習会

生活環境協議会

- ◆ゴミゼロクリーンキャンペーン、一日清掃デーをはじめ、子どもだけでなく大人にも興味を持ってもらえるようクイズや実験を交えながら下水道について学習する環境講演会を実施しました。



▲環境講演会～下水道の役割 知ってますか 水のゆくえ～

青少年育成協力会

- ◆真夏の子どもフェスティバルを開催し、ぜんぎょうっ子三行詩の募集・展示を実施しました。

三者ふれあいネットワーク

- ◆教育文化のつどいとしての善行かるた大会や紙ヒコーキ飛ばし大会を開催しました。

あしがき

郷土づくり推進会議では2016年に地区内の小中学生の協力で「善行かるた」を作成しました。以来、三者ふれあいネットワークの事業として毎年善行かるた大会が行われてきましたが、コロナのためしばらく中断してしまいました。昨年ようやくコロナが下火になり善行かるた大会が復活しました。子どもも大人も一緒に楽しむことができました。今後も毎年続けていけたらと願っています。

委員になり、今迄よりも地域に対する関心が高くなりました。でも、一番は人の動きです。市民センター1階の広いスペース(善行プラザ)は、とてもいい場所です。大きな椅子とテーブルを囲んで談笑する人達、ひと息休憩をする人も。また、夜間になると楽しそうなお笑い人たちのグループを多く見かけます。こんな時だから、とても幸せを感じる風景です。



郷土づくりの詳細はこちら



各 部 会 の 活 動

地域活性化部会

バリアフリー化に向け 整備が進んでいます

「多くの人が歩きやすい歩道にし、外へ出て善行を活性化しよう」と、平成26年度に「バリアフリー化部会」が発足し、その後、「地域活性化部会」となり今年で10年になります。発足の翌年「善行駅周辺地区移動円滑基本構想」及び「道路特定事業計画」が策定されました。善行駅東口駅前広場の整備からはじまり、順次工事が実施されています。



善行25号線

善行25号線を東から西へおよそ3分割して、昨年度は東部分、今年度は中央部分について、歩道を広げて段差を緩和し、国のガイドラインに基づき点字ブロックなどを設置する工事を実施しました。残り令和6年度以降の予定になっています。北側歩道の途中にはパートナーシップ善行が管理する花壇のある休憩処があり、そこにパーゴラを設置しました。また休憩処付近の歩道には、「坂のあるまち 善行」をPRする看板を設置しました。イラストが無かった修道院坂と富士見坂のイラストを善行在住のイラストレーター中西隆浩さんに描いていただき、10箇所の坂のイラストで善行地区の地図を囲んだ看板です。坂を歩く時、ひと休みする時にご覧ください。

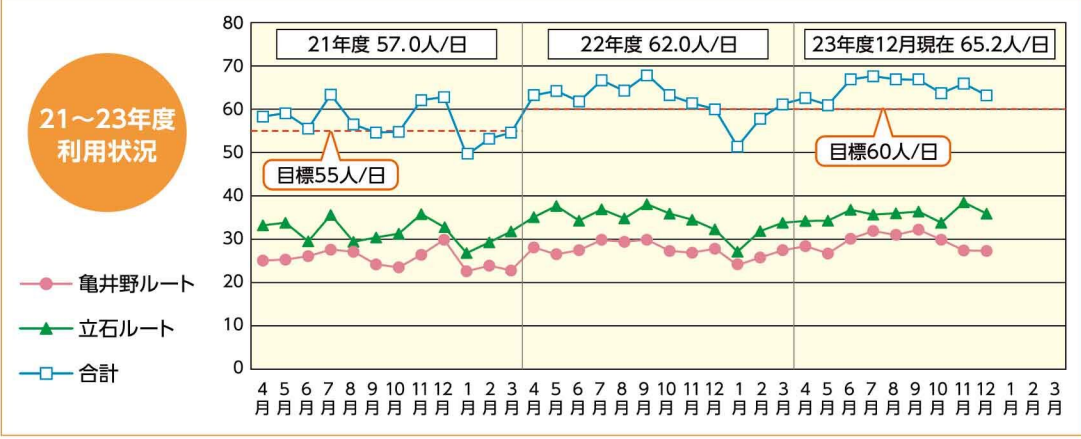
善行5号線

昨年度小田急電鉄との調整後に設置された、善行5号線にある譲り合いゾーン（張出歩道）にベンチができました。公民館東側の横断歩道を北側の交差点へ移動する計画変更が承認されました。



高齢者等移動支援部会

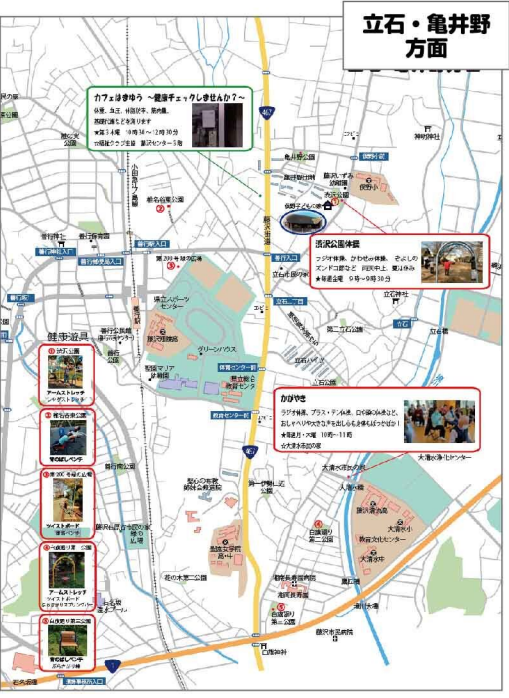
地域の頼れる移動手段 「のりあい善行」



坂のまち善行の移動手段として2016年4月から「のりあい善行」が本格運行を開始し、2023年8月には利用者数が10万人を超えました。コロナ禍による影響から脱却したものの物価高騰、運転手の働き方改革など厳しい状況で、これからの正念場だと考えています。

また、2019年7月に西部地区における交通不便解消と高齢者等の移動支援に関する提言書を藤沢市に提出した点について、藤沢駅から往原工業団地(藤35・45系統)の路線を善行駅まで延伸する要望について進展がありました。

移動支援について検討中ではありますが、買い物支援・シェアサイクル・買い物バスツアーなど世の中の動きと地区の皆さんのニーズをつかみながら進めていきます。



- 私達が、各々話を聞き、写真を撮り、取材をしました。
- 市が設置した健康遊具のある公園 **10**か所
 - 市民主体の健康体操 **5**か所
 - 市民主体の居場所 など **13**か所

地域福祉部会

「のりあい善行」

善行地区には自治会・町内会等を中心として、小さな単位で行われている様々な取組、市民が作った市民のための活動の場、市民が気軽に利用できる場などがたくさんあります。主催者からは、もっと利用してほしい、あまり知られていない等の声も聞かれました。

ひとりでも気軽に出かけられる場、散歩道の公園、身近にある所を善行地区の地図上で案内し、地図を見ながら行かれるように「出かけよう！善行」を作成しました。年代に関係なく、子育て支援や高齢者、元気なシニア、中高年の活動の場など、いろいろな方に活用していただけることを期待しています。このマップは今後印刷して皆さんにお配りする予定です。



バリアフリー化事業の今後

善行駅周辺地区のバリアフリー化事業は、まだ続く予定です。事業路線と整備予定スケジュールが、2018年2月の善行地区全体集会以説明されています。また、工事実施時には、回覧や工事看板で説明、お知らせ等を行っています。今年度検討を重ねてきた石名坂善行線のバリアフリー化事業については、事業の説明を善行町内会に回覧するとともに、沿道にお住まいの方に市道路整備課職員がポスティングを行いました。

善行の魅力発信！

道路整備についてだけではなく、昨年度作成した「善行ふるさと見どころマップ」の表紙を基に作られたポスターを、多くの施設に掲示してもらえようように、お願いをして回りました。2016年に作成された「善行かるた」のPR活動にも力を入れています。

「こども企画会議」を開催

「善行かるた」と「善行ふるさと見どころマップ」を組み合わせたイベントの内容について話し合う「こども企画会議」が2回開かれました。善行小と大越小から5名のメンバーが集まりイベントの大枠を決めました。最終案は、「出題された問いの場所を「かるた」を使って解き、「マップ」を見てその位置を探し出し、現地に行って指示された作業を行い、答えとなる言葉を導き出す。」というものです。4月以降、新たに「こども実行委員会」を立ち上げて準備作業を開始します。後日メンバーの募集を行いますので、たくさんの方の応募を期待しています。